



## 34回目の「光のページェント」開催にご協力ください！

新潟の冬の風物詩。「NIIGATA光のページェント」は、現在、協賛していただける方を募集中です。開催のために必要な協賛金、500万円を目標にがんばっておりますが、大変、苦戦しております。イベント継続のため、どうぞ、みなさまご協力ください。

【点灯期間】 12月4日(金)～1月31日(月)

【点灯場所】 けやき通り及び新潟駅南口広場

【ご協賛について】

法人1口 10,000円 個人1口 3,000円

※お名前をホームページに掲載いたします。(非掲載も可)

30,000円以上の法人様はロゴマークも掲載いたします。

【申込について】

ホームページをご覧になるかヨコキ(担当:横木)までご連絡下さい。



## 「Eco列車でいこう！」～第146回～ 県民割利用で、お得な山旅。

(CO2排出量の少ない交通機関での旅行や、心が豊かになるような旅行を紹介するコーナーです！)



10月9日(土)。湯沢町苗場にある「御宿本陣」という旅館に宿泊した。

「使っ得！新潟県民割」(新潟県民が、新潟県内のホテル・旅館で12月31日までに利用できる割引)を利用したので、1泊2食、約10,000円の宿泊料が半額になり、さらにスーパーやドラッグストアなどで使える2000円の金券がキャッシュバックされ、実質3,000円で宿泊でき、うれしい。

離れの露天風呂で、色づく木々を見ながら温まったあと、「お食事処」に向かえば、懐石風の美味しい料理が並び、アルコールが進んだ。「越後ワイン」のフルボトルを2人で空けて、いい気分だ。

翌朝は平標(たいらっぴょう)山に登る。標高1984mのこの山は、「花の百名山」に選定されており、紅葉が楽しみだ。

登山口の駐車場にクルマを停めて出発。山頂までの標高差は約1000m、コースタイムは3時間。まずは標高1400m付近にある「鉄塔」を目指す。最初から急登が続き、息が上がるが、周囲の紅葉に元気付けられて登って行く。登山道はよく整備されていて危険はない。鉄塔で一息つければ、次の目標は、標高約1600m付近の「松手山」だ。泥濘の道を進むと、森林限界を越え、視界が開ける。右側にこれから進む稜線。山肌の紅葉が美しい。その先はダイナミックな急登。1850m付近まで黙々と登る。そして最後の稜線歩き。強風の笹原を歩けば、平標山山頂に到着だ。

濃霧&強風で、長居は無用。すぐに下山を開始し、別ルートで「平標山の家」を目指す。木道が整備されて歩きやすいが、泥濘の箇所も多い。山の家ベンチで、お湯を沸かして昼食を取り、紅葉を見ながら、のんびり下った。「道の駅みつまた」でお土産を購入し、新潟に戻った。



宿の夕食はいろいろ豊か



山の上に見える鉄塔を目指す



山肌の紅葉が進んでいた